

PTA 会長挨拶

令和五年度、PTA会長を務めさせていただくこととなりました、津多と申します。

昨年度の会長をはじめ、役員の方々には、新型コロナウイルスによる活動制限の中、PTA活動を盛り上げていただいた功績に感謝申し上げます。

本年度も役員一同、活発に活動できるよう、精一杯努める所存でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、高校生活の三年間は、心身共に大きく成長する大切な時期になります。

柔軟な思考と行動力、バランス感覚、チャレンジをする心を持ち、自ら未来を切り開く力を身に修め、成長していくことは私たち保護者の願いです。

私たちの役割は、子どもたちが成長できる環境を整え、充実した高校生活を送れるようにすることだと考えております。そのためには、保護者間や学校とのコミュニケーション構築が、大切な意味を持つのではないのでしょうか。

世の中も徐々にではありますが、制限も緩和に向かい、イベントなども実施されるようになってきました。学校行事やPTA活動に参加していただく中で、先生方と保護者また保護者同士が互いに親近感を持ていただき、交流を通して中で情報の共有を図り共に考え、行動し、実り多き一年となるよう考えております。

保護者の皆様方には、本校のPTA活動により一層のご理解とお力添えのほど、よろしく願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

2023年5月13日 PTA会長 津多 賢一



PTA役員紹介

会長	津多 賢一	会計監査	五島 カオリ
副会長	竹田 洋子	会計監査	酒井 梨江
副会長	新井 さくら	事業委員長	牛田 裕子
副会長	松本 婦治子	文化委員長	高山 陽子
副会長	日比野 武彦	生活指導委員長	池山 里華
会計	北岡 美咲	地域懇委員長	工藤 志保

地域懇談会のお知らせ

地域懇談会は、学年や学科、クラスの壁をこえて、同じ地域に住まう方々がつどい、教育について語り合う会です。詳細は、地域懇談会の全体チラシ、地区独自チラシをご確認ください。

	地区名	該当地域(学区・区・市町村)	日	時	場所
1	中村A	笹島・笈瀬・日比津(学区)	7月8日 土	10:00~11:30	同朋高校204教室
2	中村B	豊国・黄金(学区)	6月24日 土	14:30~16:00	同朋高校会議室
3	中村C	御田・豊正(学区)	6月24日 土	10:00~12:00	同朋高校108教室
4	中川A	富田・はとり・助光・供米田(学区)	7月1日 土	13:30~15:00	富田地区会館
5	中川B	一柳・高杉・一色(学区)	7月1日 土	9:30~12:00	中島公民館
6	中川C	長良・八幡・山王・昭和橋(学区)	7月1日 土	14:00~15:30	中川区生涯学習センター
7	西A	山田・山田東・平田(学区)	6月24日 土	16:00~17:30	山田地区会館
8	西B	名塚・浄心・菊井・天神山(学区)	7月1日 土	13:30~15:30	西生涯学習センター
9	北	北区	6月25日 日	9:30~	北生涯学習センター 第三集会室
10	熱田・港東	熱田区・港区の東港・港明(学区)	7月8日 土	14:00~16:00	労働会館本館 小会議室
11	港西	南陽・南陽東・当知・港北・港南・宝神(学区)	6月24日 土	13:30~15:00	名古屋市南陽交流プラザ
12	名古屋中東部	千種区・名東区・長久手市・中区・東区	7月2日 日	18:30~20:30	名曲カフェ エグモント
13	名古屋南東部	天白区・昭和区・瑞穂区・豊田市・日進市・東郷町・みよし市	6月25日 日	11:00~12:00	東西寺(名古屋市千種区のお寺です)
14	南・知多	南区・東海市・知多市・半田市・常滑市・知多郡	7月8日 土	9:30~11:30	東海市芸術劇場
15	緑・三河	緑区・豊明市・大府市・三河地区	7月2日 日	13:30~15:30	刈谷市中央生涯センター【アイリス】504講座室
16	守山尾張東	守山区・尾張旭市・瀬戸市・春日井市・岐阜県東濃地区	7月2日 日	13:30~16:00	JR勝川駅前 ルネック7F会議室A
17	尾張西部	一宮市・岐阜県岐阜地区・西濃地区	7月1日 土	13:30~16:00	一宮スポーツ文化センター
18	尾張東部	小牧市・岩倉市・北名古屋市・豊山町・犬山市・江南市・大口町・扶桑町	6月25日 日	10:00~12:00	岩倉市市民プラザ
19	稲沢・清須	稲沢市・清須市	7月8日 土	14:00~15:30	名古屋文理大学 文化フォーラム・研修室
20	津島・愛西	津島市・愛西市	6月25日 日	10:00~12:00	津島市文化会館
21	海部東部	大治町・あま市	7月9日 日	10:00~12:00	七宝焼アートヴィレッジ
22	海部南部	蟹江町・飛島村・弥富市	7月1日 土	14:00~16:30	蟹江町中央公民館 分館(蟹江町産業文化会館内)
23	三重	三重県	6月24日 土	9:00~12:00	はまぐりプラザ

☆会場の人数制限の都合上、必ず事前に確認票提出(またはformsでの登録)をお願いします。

Schedule [行事予定]

7月	1・2日 土日	地域懇談会
	7日 金	2年生自主活動日
	8・9日 土日	地域懇談会
	11日 火	1年生自主活動日 2年生キャリア教育

7月	11日 火	3年生芸術鑑賞
	12日 水	2年生薬物講演
	13日 木	三者懇談会
	14日 金	三者懇談会
	18日 火	三者懇談会
	19日 水	三者懇談会 音楽科アンサンブル演奏会
	20日 木	終業式
21~26日 金~水		就職者四者相談

8月	24日 木	出校日
	1日 金	始業式 PTA常任委員会
9月	9日 土	学級懇談会 2年生修学旅行説明会
	22日 金	文化祭1日目
	23日 土	文化祭2日目
	25日 月	文化祭3日目

同朋和敬

7

学校通信

Doho High School Community Press
Vol.230 10 JUL 2023

同朋高等学校

学校通信編集委員会

宇佐美 落合

名古屋市千村区稲葉地町7の1

TEL 052-411-1159

同朋和敬

入学式・学年研修・
体育大会 特集

7
Vol.230
学校通信

Doho High School Community Press



新しい出会いとともに劇的に人間関係が変わる新学期。入学式、フレッシュマン合宿、校外研修、高山での上山研修、そして体育大会。同朋生の声がガイシホールに響き渡った。客席は14色に染め上げられている。力の限りに走る姿に声援が飛ぶ。見ただけで力が入り、心拍数が上昇する。競技の結果を伝えるアナウンスに爆発する歓声。より良いものにするにはどうしたらよいか。どうしたら伝わるか。ぶつかったこと、悩んだこと、その一つひとつが成長の糧となり、体育大会での経験がまた次へと繋がっていく。

同朋高等学校長 滝 敏行

令和5年度

入学式

学校長式辞 学校長 滝 敏行



あいにくの雨ではありますが、雨に濡れて、木々の若葉が輝いて見えます。先ほど入学認定をした453名の新生生の皆さん、入学おめでとうございます。

私たちは、教職員も、2・3年生も、新生生の皆さんの入学を心待ちにして、本日を迎える準備をしてきました。校門に入った皆さんを迎えてくれた、教室の窓に貼られた新生生453名の名前、自分の名前は見つかりましたか？

どんな子が入ってくるんだろう。想像を膨らませながら、心を込めて毛筆で一字一字書いてくれた先輩たちの思い、学校生活が少しでも楽しくなるようにと、体育館の入り口に貼られていた担任紹介を作ってくれた先輩たちの思いを、受け止めてほしいと思います。

今まで大切に、慈しみ育ててこられた保護者の皆さま、ご入学を心よりお祝い申し上げます。ご臨席を賜りました来賓の皆様には、厚く御礼申し上げます。

さて、新生生の皆さん。いま、どういう気持ちでここに座っているのでしょうか。新しい制服にそでを通し、自分も新しくなったような気持になったのではないかと思います。

今までは義務教育のもと「してもらう」ことの中で生活をしてきました。当たり前のように、親から、そして周りの多くの人たちから見守られながら、育ててもらってきました。これからは、多くの人に見守られながらも、自らの意思で「する」ことに挑戦していくことになります。9年間の義務教育を終えて、自らの意思で学び、探究するという、今まで経験したことのない出発となります。

振り返ると、義務教育9年間の、最後の3年はコロナとともにありました。皆さんが小学校を卒業するころ、コロナが世の中を騒がせ始めました。中学校に入学したら、いきなりの一斉休校。学校が再開しても、コロナの影響を大きく受けた学校生活でした。部活動や学校行事も多くの制限があったのではないのでしょうか。それでも、なんとという3年間だったのだろうと嘆いても何も始まりません。

まだコロナがなくなったわけではありませんが、状況は少しずつ落ち着いてきています。今までのフラストレーションを、同朋高校で思いっきり充実した学校生活を送るという形で爆発させてください。

人生の中で、今の皆さんほど躍動感と輝きに満ちた時はありません。

可能性は無限に広がっています。人生の方向付けは、この3年間で、皆さんが何を学び、何を感じ、何を見て、何を考えていくかで決まっていきます。

アメリカの作家、マーク・トウェインの言葉に、次のようなものがあります。「やったことは、たとえ失敗しても、20年後には、笑い話にできる。しかし、やらなかったことは、20年後には、後悔するだけだ。」失敗を恐れずに、新しいことにどんどんチャレンジしてください。

本校は、浄土真宗を開かれた親鸞聖人の教えをもとにした「同朋和敬」を建学の精神としています。お互いの違いを認め合い、一人ひとりの個性を大切にしていく、ということです。

人間、誰一人として同じ人はいません。勉強が得意な人もいれば、スポーツが得意な人もいます。歌が得意な人もいます。育った環境や考え方、価値観もさまざまです。そのような多様な価値観が集まることにこそ、学校で学ぶ意味は存在します。自分とは異なる他者と交流することで、自分とは違ったものの見方、考え方、感じ方を学び、自分の世界を広げることにつながります。

日々の授業や学校行事で、大いに自分とは違った考えに触れ、大いに自分の世界を広げてください。平和な国際社会を築いていくには、異なる民族や宗教、文化、意見の違いを理解し、それぞれの多様性をお互いに認め、受け入れていくことが大切です。皆さんには、同朋高校での生活を通して、違いを認め合う寛容な心、しなやかで強い心を育ててもらいたいと思っています。

本日お越しいただきました保護者の皆様は、本日の入学式を迎え、我が子の新たな出発を感慨深く感じておられることと思います。私どもは、保護者の皆様とともに、協力をしながら教育を創っていく、そんな学校でありたいと考えております。今後のご協力をお願いいたしますと同時に、担任をはじめ私ども教職員は、全員で、教育に全力を注いでまいりますことをお約束します。

同朋高校で始まる豊かな学びと豊かな人間関係の中で、皆さんが大きく成長し、光り輝きますように。新生生の皆さんの、この3年間の高校生活が、楽しく充実したものになることを心から願って、式辞とさせていただきます。



来賓祝辞 PTA会長 竹本実花様

新生生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。

合わせまして保護者の皆様にも、心よりお祝い申し上げます。

新生生の皆さん。

本日、入学式という節目の日を迎えました。

これからの三年間、皆さんは同朋高校でどのように過ごして行きたいですか。どんな夢を持っていますか。

勉強をはじめ、部活動・学校行事、先生や友だちとの関わりや取り組みを通して成長すること、また青春を楽しむことへの期待に胸を膨らませていると思います。

小学校・中学校の義務教育期間を経て、高校生になった皆さんですが、直近の中学三年間は、「静」か「動」二択ならば、間違いなく「静」であり、静かに無難な環境下で、自分の本領を発揮できないまま過ごしてきたと思います。

ですが、これからの三年間は是非とも、「動」言わば、「チャレンジスイッチ」をオンにして欲しいと思います。

これから楽しいことが沢山ある反面、上手くいかないこと、辛いこともあるでしょう。でも、そんな時こそ、成長のチャンスが来た。「やればできる子」、勇気をもってください。壁が高ければ高いほど人は一生懸命悩み、考え、行動します。

失敗を恐れず、チャレンジすること。それを体感することこそ、真の学びではないかと思っています。

これからの時代は、これまでの当たり前が、当たり前でない世界になって行くでしょう。こうあるべき、こうするべきではなく、凝り固まった価値観を手放し、柔軟な思考と行動力、「選択する力」が求められると思います。

同朋高校の先生方は、皆さんが立ち止まって考えたい時、迷い苦しむ時、自分で選択し、「これがいい」と答えが出せるまで、待っていてくださいます。

皆さんの応援団のような先生方が学校にいること、人の温かさに触れながら、ひと回りも、ふた回りも、大きく、強く、たくましく、人として生き抜く力を、この三年間で培って欲しいと願います。

結びに。保護者の皆様へ。

この三年間は新生生のみならず、父母の皆様におかれましては、あっという間に過ぎる三年間で。

気付けば、「もう、成人」となります。

どうか、親子で楽しみ、そして心に残る高校生活でありますように。

私たちPTAも共に歩んで参ります。

本日は、ご入学おめでとうございます。

以上をもちまして、わたくしからの祝辞といたします。

2023年4月6日



新生生の言葉

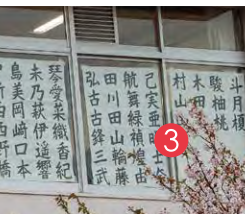
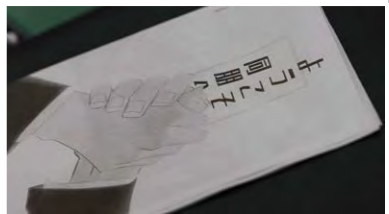


新生生代表 110 佐藤 美宙
岩倉市立岩倉中学校出身

穏やかな春の訪れとともに、私たち新生生453名は、今日、同朋高等学校に入学することができました。本日は、このような式を開催していただき、ありがとうございます。私たちは高校生として新しい制服を身にまとい、自分たちで選んだ道を歩んでいきます。今までとはまったく違う新しい生活の幕開けに、不安と期待が入り混じります。

行事や学習・部活動では、これから出会う仲間と互いを尊重し何事にも積極的に取り組み、さらなる抱負や決意に向かって高校生活を充実したものにしていきます。その中で、立ち止まったときは一人で悩まず仲間と助け合いながら何度も挑戦していきたいです。これからお世話になる先輩方、先生方、そして家族にやさしく、時には厳しいご指導をいただきながら、最後には笑顔いっぱいの花を453本咲かせることをここに誓います。

2023年4月6日



2023年5月26日金

日本ガイシホール

体育大会



日本ガイシホールでの体育大会は、今年で3度目の実施となりました。新型コロナウイルス感染症による制限も緩和され、より一層活気のある体育大会となったと肌で感じました。14群団の群団長による選手宣誓、ダンス・ウェーブと体育館内に一体感が生まれ開会となりました。応援合戦では、練習時から先輩後輩、仲間との関わりを多く持ち、ぶつかることや上手くないこともありつつ、進んできた子どもたちの姿はたくましく、見応えのあるものとなりました。

タイムスケジュールのずれなどあり、ご迷惑をおかけしたところもありましたが子どもたち一人ひとりの協力により無事に終了させることができました。ありがとうございました。

実行委員長 平岩 亜扇

優勝 301
2位 210
3位 307・108

優勝 紫 308・210・110
2位 桃 305・203
3位 白 303・206

群団別
応援合戦
部門
優勝 桜 314・205・107
2位 藤 311・211・106
3位 赤 310・212・109
黒 309・208・108



体育大会を終えて

210 猪口 はな (一宮市立北方中学出身) 紫群団

私は、体育大会を通して改めて集団でひとつになってパフォーマンスをするのは楽しいと感じた。また、同時に3年生の取り組みの熱量も感じた。群団は今年は紫群団だった。初めての挨拶で群団長がとても熱意のこもったメッセージを伝えてくれたのが印象に残っている。

ダンスは短い練習期間だったが、しっかりと覚えることができた。それらが達成できたのも3年生のお陰である。ダンス練習はとても楽しいものだった。先輩方がひとつ振り付けを教える度に確認を取ってくれてすごくやりやすかった。また、先輩方の期待に応えなかったのも、より一生懸命取り組むことができた。私は今回、先輩方がパフォーマンスを作っていくのを見て、練習の際、自分以外の人に真摯に向き合ってくれた姿がとてもかっこいいと感じた。また、そんな先輩方は私の憧れであると改めて実感することができた。

そして今まではずっと誰かが作ってくれたパフォーマンスを覚えて披露する側だったが、来年はパフォーマンスを一から作り上げて後輩に教える側になる。私もこれまで見てきた先輩方の熱意や優しさに並ぶくらいの努力をしたいと思った。また、会場の人や同じ群団の人たちへの感謝も伝えられるパフォーマンスをできるよう頑張りたい。



感謝の一カ月間

314 下田 朝日 (名古屋市立御山中学校出身) 桜群団

「音楽科の応援合戦はすごい。」そんな言葉を僕はよく耳にしていました。去年の応援合戦でも音楽科が優勝して、「次は僕たちの番。絶対に優勝しなければならない。」そんなプレッシャーに押しつぶされそうな毎日でした。ですが、ひとつ学んだことがあります。それは、本気になった人には周りがちゃんといてくれる、ということです。正直、上手いかわない、苦しい日々が続いた時もありました。そんな時に、クラスメイトや群団の後輩たちが真剣に取り組んでくれている姿を見て、励まされたり勇気づけられました。本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございました!!

初めての体育大会

106 見城 璃乃 (名古屋市立志賀中学校出身) 藤群団

後ろを振り向いて手を上げた瞬間の達成感。こんなにも気持ちよく大勢の前で踊ることは、そうできることではない。応援合戦の本番、ずっと練習してきた成果が出せて、大勢から拍手をもらえて、本当に嬉しかった。練習中指示の通りにくい中、大声を出して指示をしてくれた、優しい先輩たちに感謝の気持ちでいっぱい。大人数で名前も知らない人たちだけと、毎日一緒に練習して踊って、息を合わせて何度も練習した成果が応援合戦準優勝という結果につながったのだと思う。最初は、少しめんどくさいなと思っていたけど練習してよかった。来年も再来年ももっと楽しんで踊れるよう、少しでも多く練習ができるように協力できるようにしたい。



新任教員 紹介



理科

鈴木 悠平 先生

「楽しく学ぶ!」をモットーに理科が嫌いな子も好きになれるような授業を目指して、精一杯頑張ります。

生徒や先生方との繋がりを通して、自分自身も日々精進していきたいと思います。よろしくお願いします。



社会科

田中 琳奈 先生

今年度1年7組の担任をしています田中琳奈です。昨年度までは社会科の講師として勤務していました。「教員になり担任をもつ」という夢が母校である同朋高校で叶えることができ大変うれしく思います。107の39人が主役になり、輝けるクラスづくりをしていきたいです。子どもたちと過ごす1日1日を大切に、初心を忘れず精進していきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



国語科

二村 航平 先生

国語は何のために勉強するのでしょうか? 文学も芸術であると考えれば、本来は「面白いからやる」…はずです。「難しそうだな」と身構える前に、どうやったら楽しめるのかを一緒に考えていきましょう!



商業科

柳川 裕紀 先生

商業科目は高校で初めて学ぶ科目なので、スタートラインは全員が同じとなります。「私商業科目得意かも!」「検定取得に向けて頑張りたい!」といった、勉強に対してポジティブに取り組めるように授業を工夫していきたいです。



数学科

吉川 颯斗 先生

数学の得意不得意に関係なく、生徒が楽しめと感じられるような授業を心がけ、数学の面白さを生徒に少しでも伝えていけるように頑張ります。

また、勉強面だけではなく、行事や普段の生活の中でも生徒をサポートできるようかわっていききたいと思っています。よろしくお願いいたします。



校外研修

1年生

105 安藤 成那 (北名古屋市長師勝中学校出身)

二日間のフレッシュマン合宿を終えて、僕はクラスのみんと仲を深めることが出来ました。みんなでお弁当を食べて、スタンプラリーをしてヘロヘロになったり、一緒に部屋をかたづけながら基礎検の問題を出し合ったり。その中でも心に残っているのは二日目のドッジボールです。僕はドッジボールが得意だったので、得点王になるつもりで試合に臨みました。結果は負けてしまったけど、男女関係なく応援し、たくさんの思い出ができました。全員で円陣を組んだり、試合の中で当てたら喜び合って、当てられたら慰め合ったり。クラスが始まって二週間しか経っていないけれど、1年5組が大好きになりました。

高校生活が始まっている不安だったけれど、この二日間を通して不安は消え、前向きな気持ちになりました。この先の体育大会や文化祭にむけて限りある青春を大切に過ごしていきたいと思えます。

2年生

2年生学年主任 小川 幸子

普通科・商業科は南知多グリーンバレイに行ってきました。天候も素晴らしい快晴で半袖で過ごす生徒も多く見られました。南知多グリーンバレイでは、カレー作りとアスレチック散策を行いました。グループでのカレー作りでは「飯ごう係」「カレー係」「かまど係」と役割分担はしましたが、みんなで話をしながら食材のカットの大きさ、飯ごうや鍋を置く位置、カレーを甘くするには、など工夫しながら作っていました。完成したカレーライスをみんなで食べている時の笑顔が印象的でした。

アスレチック散策では本格的なアスレチックもありましたが、みんなチャレンジをして楽しんでいました。「カレー作りをする」「アスレチックをする」過程の何気ない一つひとつのことに子どもたちのエネルギーを感じた校外研修となり、改めて人と繋がることの素晴らしさを感じる1日となりました。

2年生 音楽科

214クラス担任 遠山 千尋

2年音楽科は、静岡県へ校外学習に出かけました。

浜松市にある楽器博物館では、アジアの宮廷音楽、アフリカのデザイン豊富な太鼓、ヨーロッパの管弦楽器、日本の和楽器など、世界の楽器を見て音を聴くことができました。体験コーナーもあり、触れたことのない楽器を演奏して楽しむ姿もみられました。

掛川市にあるヤマハのピアノ工場では、普段は演奏者にとって裏側となる仕事を知ることができました。生徒たちは、普段演奏している1台のピアノが多くの人の手作業で作られていることに驚いていました。音楽の深い世界を知りとても有意義な時間を過ごすことができました。

3年生 上山研修

314 日高 結月 (日進市立日進中学校出身)

私たち音楽科の3年生はこの上山研修で、真宗大谷派の仏教讃歌の1つ、「恩徳讃」を同じ3年生の普通科・商業科の生徒が1週間で歌えるようにするという大仕事をいただきました。ペアになって毎朝各クラスまで出向き練習をしましたが、初めは歌ってくれる人が少なく心配でした。けれども、研修本番が近づくにつれて声を出してくれる人が増えていきました。そして当日は高山別院の本堂に歌が響き渡り、頑張ってきたことが形になることの感動を体験しました。

また、研修後の高山市街散策では木造家屋の立ち並ぶ商店街を歩くことができ、絵の中のような街の雰囲気を感じました。この上山研修を通して、音楽を教えることの難しさや達成感を経験し、有意義な時間を過ごせたと思います。また、世界中の様々な宗教を学び、文化に触れることで少しでも感性の幅を広げ、今後の自分の演奏に活かそうと思います。

Club&Award News

生徒の活躍 (2023年3月21日~6月4日)

■柔道部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 名南支部予選会

女子団体 第1位 → 県大会出場
男子団体 第5位 → 県大会出場

第77回愛知県高等学校総合体育大会

女子 52kg級 第2位 白根 小雪(301) → 東海大会出場
63kg級 第3位 塚田 澪 (206)
78kg超級 優勝 岡田 彩花(312) → 全国大会&東海大会出場

女子団体 第2位 → 東海大会出場
男子 60kg級 第3位 羽淵 豪 (313)

令和5年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 愛知県予選

女子 52kg級 第2位 白根 小雪(301)
70kg級 第3位 山本 愛佳(208)
78kg超級 優勝 岡田 彩花(312) → 東海大会出場

■陸上競技部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 名南支部予選会

女子ハンマー投げ(4.000kg)
第4位 小林 香凜(313) → 県大会出場
第6位 丹羽 奏帆(204) → 県大会出場

■男子サッカー部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 出場

■男子ソフトボール部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 準優勝

■女子バスケットボール部

第77回愛知県高等学校総合体育大会・名南支部予選 第8位 → 県大会出場

■バドミントン部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 名南・知多支部予選会

女子学校対抗戦 第3位 → 県大会出場
女子ダブルス ベスト8 来 美咲(305)・廣瀬 結(209) → 県大会出場
女子シングルス 準優勝 廣瀬 結(209) → 県大会出場
男子シングルス ベスト16 山本 鈴牙(306) → 県大会出場

■ラグビー部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 名南知多支部予選会 優勝 → 県大会出場

第77回愛知県高等学校総合体育大会 第3位

■女子蹴球部

第77回愛知県高等学校総合体育大会 第3位

■なぎなた

宇佐美 空虹(305)
第18回全国高等学校なぎなた選抜大会 女子個人試合 出場
第77回愛知県高等学校総合体育大会 個人の部 第3位 → 東海大会出場

■音楽科声楽専攻

親鸞聖人御誕生会(春の音楽法要)への参加

■音楽科3年生

慶讃法要におけるテーマソング披露

